

株式会社トヨタシステムズ

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>私たちトヨタシステムズは、トヨタ基本理念のもと企業理念の実践を通じて、持続的な企業価値の向上を目指します。従業員一人ひとりが実践し、人と地域へ、社会へそして未来へつなげます。</p> <p>1. 従業員が心身共に健康でいきいきと働ける職場環境を熟成</p> <p>2. 「世界フェアトレード・デー」を契機としたイベント開催や、産業廃棄物の排出抑制・再資源化の推進による環境負荷低減に資する活動を実施</p> <p>3. 全ての生命の起源といわれる海を守るため年に2回従業員及びその家族、地域住民、障がい者施設の方と一緒に海岸清掃を実施</p> <p>業務用車にはドライブレコーダーを導入し、急ブレーキ、急ハンドル等の危険挙動を検知し、即座に運転者へフィードバックする仕組みを整備 (※急ブレーキ、急ハンドル等を減少させることでガソリン使用量を削減)</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8	<ul style="list-style-type: none"> 健康経営の推進として会社HP情報拡充、健康管理体制強化及び健保・労組との連携実施 「健康経営優良法人(ホワイト500)」3年連続認定取得(2022年) 	<ul style="list-style-type: none"> 4年連続認定取得(2023年)
	社会 1, 2, 3, 4, 5	<p>①フェアトレード啓発の一環として食品体験モニターを実施(2022年)</p> <p>コーヒー 6680杯、 チョコ 100個、カレー 100個</p> <p>②社内で回収した廃却PCやエコキャップを障がい者の方々に再生・選別頂き寄贈(2021年)</p> <p>PC 360台 エコキャップ 323kg</p>	<ul style="list-style-type: none"> 既存活動(左記②)の継続実施と新規取組み(左記①)による3R推進(2025年)
環境 6, 7, 12, 13, 14	<ul style="list-style-type: none"> 海岸清掃では従業員と、その家族が参加して流木等 可燃ごみ、空き缶等 不燃ごみを回収(2021年) 参加者延べ 700人 ガソリン使用量(Co2排出量)削減に向け業務用車の稼働台数を見直し(2021年) 稼働率 26% 	<ul style="list-style-type: none"> 海岸清掃参加延べ1,000人(2025年まで、年1回以上) 業務用車(最適化)稼働率60%(2025年) 	